

そらるべ

手稲東中学校 校だより

第3号 令和3年7月21日

札幌市立手稲東中学校

札幌市西区西野2条5丁目3番1号

電話 661-3363 FAX 661-3858

<http://www.teinehigashi-j.sapporo-c.ed.jp/>

1 学期終業式に寄せて

校長 牧内 奈保巳

今日で1学期が終了します。後半暑い日もありましたが、体調を崩している人はいませんか？明日からようやく夏休みが始まります。

1学期途中から、急激にコロナがまん延し札幌市の医療も逼迫。学校は？授業は？どうなるのかと不安をたくさん抱いた1学期でした。しかし皆さんは互いに気遣いつつ「新たな日常」を意識し合い、今日まで過ごしてきました。また、進級やクラス替え、担任の先生や教科の先生が変わりました。「出会いを大切に」できたでしょうか。自分本位の行動や態度、言葉から身近な人を悲しませたり、自分自身を傷つけたりしたことはなかったでしょうか。少し立ち止まって自分自身を見つめることも中学生の時期には必要なことだと思います。

コロナの影響から昨年に続き学校行事や部活動においては変更や中止、内容や規模を縮小して開催でした。昨年の経験と知恵を出し合い今年バージョンの学校祭も企画中です。今年は条件付きの中体連ができ、「中体連応援会」も開催、3年生の頑張りも称えることができました。思うように練習もできなかつたのですが大会当日、一戦一戦丁寧に3年生を中心に最後までやりぬく姿が印象的だったと各顧問から嬉しい報告も沢山受けました。全市、全道へ駒を進めた選手の皆さんおめでとうございます。

今なお三密を避けようと思っても人と接触をせざるを得ない環境で働く人々が多くいること。そうした人達が懸命に勤めを果たしてくださっているから、私たちの暮らしが保障されていることも理解し合い、今後も感染対策を怠らず生活をしていきましょう。

先日、オリンピック出場の体操内村選手のインタビューで、「選手は普段から取り巻く環境を理解し工夫しながら日々淡々とトレーニングをしている。感染症による日々の変化を受け入れ今の自分にできることをするだけ」と答えていました。普段通りの練習や生活ができなくても「おおげさに捉えず」に取り巻く環境を理解していくひたむきな姿勢。これは、私達にも共通する大切なことと思いました。「試練」ともいえるこの時期、先生方と共に生徒の皆さん方は「耐えること」「工夫すること」を学び合いながら日々成長しています。この先、別の困難に遭遇してもこの経験を生かせる時は必ずくると私は思っています。

さて、何はともあれ心身の健康のケアが第一です。よく食べてよく寝て免疫力を保つ。時には家族の為に家のお手伝いも率先しやってみる等。短い夏、「メリハリある生活」を大切に充実した表情のみなさんと2学期、再会できるのを楽しみにしています。

8月の主な行事予定

23日(月) 始業式、前期テスト(保体・技家)、3年修学旅行結団式(4校時)

24日(火)～26日(木) 3年修学旅行

27日(金) 1年体育大会、3年臨時休業日



～ 1学期の成果と2学期に向けて ～

1年1組 齊藤 伶音

僕がこの1学期で頑張ったことは委員会活動と定期テストです。

委員会活動では学級代表に挑戦しました。最初はクラスを支える立場ということに不安を抱きましたが次第に不安も解け、その仕事にやりがいをもてるようになりました。また、全協や学年協など初めての経験も多くありました。それでも仲間と協力しながらやりきることができ、自信にもつながりました。

定期テストは初めてだったので緊張しましたが、復習を重ね、自分の力を発揮することができたのでよかったです。この調子で2学期もがんばっていきたいです。

1学期の中で様々な経験をして自信をもつことができました。夏休みは部活動、2学期からは学校生活などでたくさんの経験を積み、それをいかしていきたいです。また、1学期で大切にしてきた「挑戦」と「協力」の2つを、2学期以降も意識していきたいと思います。

2年3組 柿本 七海

私が1学期に頑張ったことは2つあります。

1つ目は、学習面です。特に、苦手な教科を毎日継続して勉強しました。すると、納得のいく結果が得られ、「継続」の大切さを実感することができました。2年生になり、勉強の難易度が上がってきています。2学期には、授業の復習を継続して行いたいです。また、模試でも安定して同じ点数がとれるよう、時間を意識して取り組みたいと思います。

2つ目は部活動についてです。私が所属しているバドミントン部では、6月に中体連が行われました。私は思うような結果を残すことができませんでした。しかし、試合をしている先輩方を見て、私もあんなふうに打てるようになりたいと強く思いました。中体連では、試合の雰囲気や、自分の弱点、そして先輩方からたくさんのことを学ぶことができました。11日からは1年生も加わり、新たな体制で部活動が始まっています。2学期には、3年生のように、強くてやさしい先輩になれるよう、努力していきます。また、今回の経験や反省を次の新人戦につなげていきたいと思います。

2学期には宿泊学習や修学旅行、学校祭や学年体育大会など、様々な行事が行われます。全校生徒が一丸となって、最高の学校行事にしましょう。

3年5組 秋山 拓哉

僕は、この1学期の中で、たくさんの経験をしました。自分は前期に学級代表をやりました。その中で全協などに出席したり、学級代表としての自覚をもって行動することで去年までの自分と比べて大きく変わったと思います。ですが、自分が友達と楽しんでいるときに周りが見えなくなることがあるので自分が楽しいときほど周りに気を配って行動できるようにしていきたいです。部活動では、大きく3つのことを学ぶことができました。1つ目は、どんな状況でもあきらめなければ勝つチャンスがあるということです。自分たちはすぐく負けていた試合でも点差をひっくりかえしたことが何回もありました。2つ目は、仲間と一緒に大好きな野球ができることは、家族やたくさんの支えがあってできているので、感謝を絶対に忘れないことです。3つ目は、「本気ですれば」大抵のことはできるということです。本気ですれば何でもおもしろい。本気ですれば誰かが助けてくれるというものです。先生やコーチからの言葉で心に残った言葉はありますが、コーチが話してくれたこの言葉は特に残りました。これからも「本気ですれば」を忘れずに生活していきたいです。最後の大会には負けてしまいましたが、畑山先生、外部コーチの原さんと最高のメンバーと一緒に野球ができてよかったです。夏休みは、部活動も終わったので勉強も少しずつやっていききたいと思います。そしてケガのないようにし、安全に生活したいです。